

平成27年度自己評価報告

(平成27年4月1日から平成28年3月31日まで)

平成28年5月30日

横浜システム工学院専門学校

自己評価委員会

平成27年度 自己点検・評価表 (ISO 29990 対応版 Ver. 2.0)

実施日: 平成28年5月30日

1. 学校の教育目標

深い技術・広い教養で自信と自主性を育てる教育
時代に求められる専門力・適応力・人間力の育成
教育満足度向上を求め続ける教育サービスの提供

2. 本年度に定めた重点的に取り組むことが必要な目標や計画

産学連携による職業実践教育の展開で教育満足度の向上と他校との差別化を図る
休学・退学・除籍の引き金となる根っこを未然に取り除く指導の徹底
第三者評価を受けられる質保証体制の整備と運営

3. 評価項目の達成及び取組状況

1 教育理念・目標		適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや不適切・・・2、不適切・・・1
1	1 理念・目的・育成人材像は定められているか (専門分野の特性が明確になっているか)	4 3 2 1
1	2 学校の将来構想を描くために、業界の動向やニーズを調査しているか	4 3 2 1
1	3 各学科の教育目標、育成人材像は、学科等に対応する業界のニーズに向けて方向づけられているか	4 3 2 1
1	4 学校における職業教育の特色は明確になっているか	4 3 2 1
1	5 理念・目的・育成人材像・特色・将来構想などが学生・保護者等に周知されているか	4 3 2 1

①課題

学生および保護者には、入学前は、理念・目的・育成人材像・特色・将来構想などを十分検討して、学校を選んでもらっているようであるが、入学後は、学生のことは学校任せになっていることが多い。

②今後の改善方策

広報誌YSEnews、YSeeyeや、ホームページなどを通して、理念・目的・育成人材像・特色・将来構想にもとづく、学校生活の様子をもっとしっかりと伝える。

③特記事項

2 学校運営		適切・4、ほぼ適切・3、	
		やや不適切・2、不適切・1	
2	1	専修学校設置基準及び職業実践専門課程認定要件に沿った適切な運営がなされているか	4 3 2 1
2	2	運営組織や意思決定機能は、規則等において明確化されているか、有効に機能しているか	4 3 2 1
2	3	教務・財務等の組織整備など意思決定システムは整備されているか	4 3 2 1
2	4	目的等に沿った事業計画が策定されているか	4 3 2 1
2	5	事業計画に沿った運営方針が策定されているか	4 3 2 1
2	6	人事、給与に関する制度は整備されているか	4 3 2 1
2	7	教職員と非常勤講師等との定期的な情報共有を図っているか	4 3 2 1
2	8	業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか	4 3 2 1
2	9	教育活動に関する情報公開が適切になされているか	4 3 2 1
2	10	情報システム化等による業務の効率化が図られているか	4 3 2 1
2	11	教育方針や目標を含むマネジメントシステムの継続的な適合性、妥当性、有効性を確保するためにマネジメントレビューを実施しているか	4 3 2 1
2	12	学生や保護者、その他利害関係者からの苦情・要請等への対応など、不適合を特定し、対処する手順(予防処置及び是正処置)を確立しているか	4 3 2 1
2	13	利害関係者が不満を抱いている場合や、利害関係者と学校側とで意見の相違がある場合の相談受付方法を案内しているか	4 3 2 1

①課題	業務の効率化は進んでいるが、より一層の安全対策が必要である。
②今後の改善方策	安全対策を十分考慮したシステム化を進めていく。
③特記事項	

3 教育活動		適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや不適切・・・2、不適切・・・1							
		4	3	2	1				
3	1	教育理念、育人人材像や業界のニーズを踏まえた教育機関としての修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか				4	3	2	1
3	2	キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか				4	3	2	1
3	3	教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか				4	3	2	1
3	4	情報・IT 分野の企業・関係施設等、業界団体等との連携により、カリキュラムの作成・見直し等が行われているか				4	3	2	1
3	5	資格取得の指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか				4	3	2	1
3	6	学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか				4	3	2	1
3	7	Can-Do を意識した各科目の授業シラバスが作成されているか				4	3	2	1
3	8	情報・IT 分野における実践的な職業教育(産学連携によるインターンシップ、実技・実習等)が体系的に位置づけられているか				4	3	2	1
3	9	シラバスあるいは講義要項などが事前に学生に配布されているか				4	3	2	1
3	10	実習室等の学校施設、設備の利用割り当て(スケジュール管理)が明確になっているか				4	3	2	1
3	11	学生によるアンケートなどで、適切に授業評価を実施しているか				4	3	2	1
3	12	成績評価・単位認定の基準は明確になっているか				4	3	2	1
3	13	職業教育に関する外部関係者からの評価を取り入れているか				4	3	2	1
3	14	授業評価の実施・評価体制はあるか				4	3	2	1
3	15	閲覧権限の設定がなされ、個人情報保護への配慮がされているか				4	3	2	1
3	16	教育の質向上に役立つ改善点を明確にするために、教育を提供している状況(学習環境等)を確認・検証しているか				4	3	2	1
3	17	人材育成目標に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか				4	3	2	1
3	18	教職員のコンピテンシーを職務記述書と関連付けながら評価し、それらの評価結果を記録しているか				4	3	2	1
3	19	情報・IT 分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取組が行われているか				4	3	2	1
3	20	職員の能力開発のための研修等が行われているか(研修等の効果の評価し、文書により記録しているか)				4	3	2	1
3	21	情報・IT 分野における業界等との連携において優れた教員(本務・兼務含め)の提供先を確保するなどマネジメントが行われているか				4	3	2	1

①課題	教育方法を工夫すること、学生指導を親身に行なうこと、教務事務を円滑に果たすことなど、教師力の向上が 欠かせない。
②今後の改善方策	学内での定期的な教員研修や、学外での個々の教員研修などを計画的に行なう。 教務事務的な仕事はより一層のシステム化を進め、効率よく行なえるようにする。

4 学修成果		適切・4、ほぼ適切・3、	
		やや不適切・2、不適切・1	
4	1	学生の学修成果の評価に際して、育成する人材像に沿った評価項目を定め、明確な基準で実施されているか	4 (3) 2 1
4	2	卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	4 (3) 2 1
4	3	評価目標ならびに想定される評価範囲を記述できているか	4 (3) 2 1
4	4	学生の評価だけでなく、教職員やカリキュラムの評価も含め、評価方法及び手段、スケジュール及び根拠を記述しているか	4 (3) 2 1
4	5	成績証明書等、評価結果が社会的通用性を高める形式となっているか	4 (3) 2 1
4	6	ニーズ調査結果に基づき目的(到達目標)を設定し、目的に対する評価を結論としてとりまとめた評価報告書を作成しているか	4 (3) 2 1
4	7	学習サービス(教育・訓練)を受託または委託する場合、目的、要望、最終目標及び要件を明確にしているか	4 (3) 2 1
4	8	卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか	4 3 (2) 1

①課題	学生の在学時の学修成果・評価は把握できても、卒業後・就業後の成果・評価が、把握できていない。
②今後の改善方策	卒業後・就業後の成長具合をモニターし、教育に反映させたい。そのためには産学連携企業を増やしたり、 産学連携はしていなくても、情報共有できる企業を増やしてゆく。
③特記事項	

5 学生支援		適切・4、ほぼ適切・3、	
		やや不適切・2、不適切・1	
5	1	進路・就職に関する支援体制は整備されているか	4 3 2 1
5	2	学生相談に関する体制は整備されているか	4 3 2 1
5	3	保護者と適切に連携しているか	4 3 2 1
5	4	社会人学生のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	4 3 2 1
5	5	卒業生への支援体制はあるか	4 3 2 1
5	6	図書室・図書コーナー等、ホットライン、カウンセリングサービス、コンピュータの利用、メンタリングなどの学習サポートについて案内しているか	4 3 2 1
5	7	学生の経済的側面に対する支援体制は整備されているか	4 3 2 1
5	8	学生の健康管理を担う組織体制はあるか	4 3 2 1
5	9	課外活動に対する支援体制は整備されているか	4 3 2 1
5	10	学生の生活環境への支援は行われているか	4 3 2 1
5	11	高校・高等専修学校等との連携によるキャリア教育・職業教育の取組が行われているか	4 3 2 1

<p>①課題</p> <p>卒業生とのつながりは、企業経由ではある程度行えているが、個々とのつながりは不十分である。毎年、同窓会を開催するようになって、ここ数年の卒業生とは連絡が取りやすくなったが、過去にさかのぼる卒業生との連絡は十分に取れていない。</p>
<p>②今後の改善方策</p> <p>同窓会を有効に活用して、卒業生のネットワークを広げていく。</p>
<p>③特記事項</p>

6 教育環境		適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや不適切・・・2、不適切・・・1			
		6 1	施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	4	3
6 2	学校施設・備品等が定期的に管理・点検されているか。	4	3	2	1
6 3	教職員に対して、学習指導のための教育訓練や安全管理のための避難訓練を実施しているか	4	3	2	1
6 4	防災に対する体制は整備されているか	4	3	2	1
6 5	学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか	4	3	2	1

①課題	学内外の実習施設、インターンシップ等について、十分な教育体制の整備が出来ていない。
②今後の改善方策	産学連携の実習施設、インターンシップ等について整備していく。
③特記事項	全体で行う発表会やスポーツ大会やレクリエーションは、学外の施設を有効活用している。

7 学生の受入れ募集		適切・4、ほぼ適切・3、				
		やや不適切・2、不適切・1				
7	1	学生募集活動は、適正に行われているか(例えば、入学願書などの契約書を取り交わし、それらの文書を適切に管理しているか)	4	3	2	1
7	2	履歴書(学歴、所有資格など)を適切に入手し、適切な管理を行っているか	4	3	2	1
7	3	学校案内等には選抜方法など、入学に必要なスキル、資格、職業経験などの、前提となる要件が明示されているか	4	3	2	1
7	4	学校案内等に、学費、受験料、学習教材の購入費等が明示されているか	4	3	2	1
7	5	学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	4	3	2	1
7	6	評価手段及びその基準、修了時に発行される証明書等について説明しているか	4	3	2	1
7	7	学力の不足や障がいに関する特別なニーズを特定しているか	4	3	2	1
7	8	教育の履行、人的・物的資源の提供、個人情報の取り扱い、安全管理など、学校側の義務と責任を学生と保護者に案内しているか	4	3	2	1
7	9	学納金は妥当なものとなっているか	4	3	2	1

①課題	学生募集については、日本人学生が年々減少していく傾向を止めなくてはならない。
②今後の改善方策	地道な努力を続けながら、見直し・改善・工夫を惜しまずに、トライし続ける。
③特記事項	季刊誌"YSEeye"を平成27年度より発行し、高校生との接触機会を積極的につくりだしている。

8 教育の内部質保証システム		適切・4、ほぼ適切・3、	
		やや不適切・2、不適切・1	
8	1	個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	4 3 2 1
8	2	法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	4 3 2 1
8	3	文書管理規程、文書管理リスト(ファイル管理簿)ならびに決裁の流れを含む決裁規程(文書処理規程)が文書化されているか	4 3 2 1
8	4	自己点検・評価や内部監査の実施と問題点の改善に努めているか	4 3 2 1
8	5	監査や評価基準の知識を有する適任者により適切に監査され、当該課程・部署の責任者に監査結果を報告しているか	4 3 2 1
8	6	内部監査での指摘事項として、改善すべき点を明確にしているか	4 3 2 1
8	7	内部監査の結果を受けて取られる処置が、適切な時期及び適切な方法で実施されているか	4 3 2 1
8	8	自己点検・評価結果を公開しているか	4 3 2 1

①課題	外部からの第三者評価を実施できていない。
②今後の改善方策	外部機関による第三者評価を受けられるように準備している。
③特記事項	

9 財務		適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや不適切・・・2、不適切・・・1			
		4	3	2	1
9	1	財務について会計監査が適正に行われているか			
9	2	財務情報公開の体制整備はできているか			
9	3	中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか			
9	4	予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか			

<p>①課題 入学してくる日本人学生の減少に伴い、年々、経営が圧迫され続けている。</p>
<p>②今後の改善方策 入学してくる日本人学生の減少を補完するかのように留学生が増えているが、長期的には日本人学生の減少をくい止め、増やしていきたい。 そのために、通信制コース、短期的な社会人講座、小中高生向け教室など、多角的に検討し、取り組みつつある。</p>
<p>③特記事項</p>

10 社会貢献・地域貢献		適切・4、ほぼ適切・3、	
		やや不適切・2、不適切・1	
10	1	学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	4 (3) 2 1
10	2	学生のボランティア活動を奨励、支援しているか	4 3 (2) 1
10	3	地域に対する公開講座・教育訓練(公共職業訓練等を含む)の受託等を積極的に実施しているか	4 3 (2) 1

①課題	ここ数年、地域に対する公開講座や教育訓練を、控えて、専門学校本科生の教育に専念してきたが、学生数の減少に伴い、再開を検討中である。
②今後の改善方策	地域に対する公開講座や教育訓練を、積極的に行う。 地元の小中学生対象の学童保育やIT教室を検討する。
③特記事項	H28年度は、地元の神奈川県情報サービス産業協会と連携して、社会人講座(新入社員向けのIT基礎講座やビジネスマナー)教育を実施している。

11 国際交流(必要に応じて)		適切・・・4、ほぼ適切・・・3、				
		やや不適切・・・2、不適切・・・1				
11	1	留学生の受入れ・派遣について戦略を持って行っているか	4	3	2	1
11	2	留学生の受入れ・派遣、在籍管理等において適切な手続き等がとられているか	4	3	2	1
11	3	留学生の学修・生活指導等について学内に適切な体制が整備されているか	4	3	2	1
11	4	学習成果が国内外で評価される取組を行っているか	4	3	2	1

<p>①課題</p> <p>授業が終わるとアルバイト等のため、すぐに帰校するため、生活指導に使える時間がとりにくい。</p>
<p>②今後の改善方策</p> <p>メールやスマートフォン等を有効に活用してゆきたい。</p>
<p>③特記事項</p>